

7441-1203

愛知県豊川市足山田町年長1番地6 TELO533-93-7686 FAXO533-93-7689 知的障害者入所援護施設『ホタルの郷』 生活介護事業所『ホタルの郷 すまいる』 第38号 平成21年 5月 1日発行

『平成21年度 法人 基本方針』



基本方針を述べる小林理事長

「障害者自立支援法」移行時の各種事業に対応する計画 推進のために、平成20年度より生活介護事業所を開始し ました。また、これを強力に推進するために、平成21年 度より、組織を、総務課・日中活動支援課・施設入所支援 課・多機能事業所の4部門に改編し業務を遂行いたします。

更に新規事業として共同生活介護事業を年度内に開始し、地域移行への推進を図ります。

この法の基本理念である、自立と地域移行を促進するために、日中活動支援課、施設入所支援課、生活介護事業所共に各種の個別支援がスムーズに展開できるよう、発想の転換を図り、効率的かつ適正な業務を遂行し、自主的経営基盤の強化を図り、新法移行時の対応に万全を期して参ります。

【事業】

1. 知的障害者援護施設 定員50名 知的障害者福祉法 2. 指定障害福祉サービス事業 障害者自立支援法 牛活介護 定員20名 短期入所 定員 3名 3. 地域生活支援事業 障害者自立支援法 日中一時支援 定員10名 4. 共同生活介護事業 定員 4名 障害者自立支援法

『平成21年度 ホタルの郷 運営方針』

「自立と共生の地域づくり」を基本理念として、「障害者自立支援法」による新たな福祉施策が 平成18年度より始まり三年が経過いたしました。平成18年度まで、本施設をはじめ大部分の入 所施設は、24時間限られた空間の中での自己完結的な支援で、様々な弊害を生じてきたことは否 めません。これらを謙虚に受け止め、可能な限り施設利用者の地域移行を推進するために、外には、 積極的に多くの地域交流活動を展開し、地域との絆を深め、中においては、利用者の人権確保を基 本に、豊かな生きがいのある生活の中で、社会適応のための心身機能の発揚と地域移行のための人 格形成を目的に、設備の充実と支援・援助の向上を図り、施設であることに起因する一般社会との 隔たりの縮小に努めて参ります。

| 織石監事田橋 | 加竹小岩権大杉寺藤内御田田谷木部 | · 評 夏小佐寺理 議 夏小佐寺事 3 員 目川木部 | 川 兼副 小 理 小 海 本 長 |
|------------|--------------------|----------------------------------|------------------|
| 秀 元 隆 次 | 寛定 保三隆 原雅夫元治郎郎加 | ち ガ 光 義 芳 ご 子 男 明 美 | 長長 恭 弘 子 |







3月14日、第4回感謝の集いが行われました。山脇実豊川市長をはじめ、地元選出の代議士や来賓の方々、地域の方、日ごろお世話になっているボランティアの方など約50名が出席してくださいました。

くださいました。 感謝の集いは、日ごろ温かい目でホタルの郷を見守っていただいている地域の方々、施設利用者やホタルの郷のために力を貸してくださっている方々に感謝するとともに、より一層の親睦を図るために毎年開催しているものです。







当日は、てまり会の皆様による舞踊や、施設利用者代表による竹太鼓や踊りを楽しんでいただき、会食をしながら親睦を深めました。改めて、ホタルの郷が本当にたくさんの人に支えられて成り立っていることを実感し、皆さんがホタルの郷の利用者の方を好きでいてくださることをとても嬉しく思いました。

う後も、より一層地域の方やボランティアの方との交流を大切にし、ホタルの郷がもっと地域の方に愛され、地域の方と共に歩んでいくことができるように頑張っていきます。(柳澤静伸)













施設に春を告げる行事「立春の会」が2月7日に行われました。利用者さんの出し物を楽しみにしている保護者の方も多いのではないでしょうか。今年の利用者さんの出し物は、それぞれ①竹太鼓 ②習字 ③指体操 ④盆踊り ⑤歌の披露(大きな古時計) ⑥踊りと歌(羞恥心)の6グループに分かれ行われました。今年初めて行われた習字では、BGMの流れる中、ステージに上がった利用者さんが「春」などを情緒たっぷりに書きあげていました。思いがけず、理事長、施設長、保護者会長も壇上の人となり、「書」に親しんでいました。6グループの出し物は、利用者も保護者も職員も盛り上がった内容になったのではないでしょうか。







午後からは恒例の豆まきです。日頃のうっぷんを豆にのせ、出てくる鬼を思い切り退治しました。その後、お菓子撒きで大いに盛り上がり、そしてお菓子を大いに食べ、ホタルの郷にも春が訪れました。(星野 亮)







ホタルにプリウスがやってきた



静かな走りで、びっくりです

2月23日、愛知県自動車会議所様からのご寄付により、トヨタのプリウスが納車されました。 プリウスはみなさんご存じのとおりハイブリッドカーで環境にやさしい自動車です。そのうえ、身体障害者マーク付きで車椅子がそのまま乗せられる機能を搭載しており、車椅子の方が外出する時には大変重宝することでしょう。愛知県自動車会議所様には心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。(山口香子)

パイプハウスを設置しました

2月2日~3日にかけて、職員3名も建築作業に加わり、パイプハウスの建築を行いました。平成19年度より本格的に農耕を始め、夏場の収益を上げることができるようになりないとができませんで、多から春にかけて作業もなくなり収益を上げることができませんでは、そこで、パイプハウスを建築するやとこなりました。ハウス内では、まり出荷できるように通話を進めています。パイプハウスもこの本だけで終わらせることなく、拡大できるように頑張っていきます。(川口真史)



グランドの一番奥に設置してあります

第5回 法人内研修

2月25日に小林理事長と川口施設 長を講師に法人内研修が行われました。小林理事長の「倫理観」について の講義では、障害者自立支援法の基本 理念でもあり当法人の理念でもある、 自立と地域移行を推進していくため に、組織と個人の倫理観から学ぶとい ら視点で話がありました。組織の一員 として良質なサービスを利用者に提供 するために、改めて自分の仕事に対し ての姿勢を問う、良い機会でした。

(高津直也)



第6回 法人内研修



講師の織田院長による講評

3月31日に法人内研修として「QC発表会」が行われました。現在ホタルの郷内でQC活動を行っている「クローゼット"他利用者様の衣類を着てしまうのはなぜ"」と「チーム☆牛"なぜトイレはつまるのか"」の2グループがそれぞれ発表をし、講師

の豊橋ひかり乳児院長 織田秀隆様より「発表はできるだけ楽しく行うように」などの講評をいただきました。利用者の生活を向上していくのはもちろんのこと私たち職員にとっ

ても働きやすい職場となるよう、今後もQC活動を積極的に行っていきます。(山口香子)



研修はいつも真剣に受けます

お疲れさん会 & お楽しみ会 3月13日



このイチゴが甘そうですね

はうすでの昼食です。イチゴでおなかがいっぱいになっていても、なぜかお昼ごはんは食べられます。楽しくおしゃべりをしたり、食べてばかりの一日でしたが、このように楽しく過ごす日があることで、 充実した生活を送ることができます。新 イチゴの次に年度も利用者・職員共に頑張っていきます。(守屋昭彦)

作業支援課の利用者さんと一緒にマイクロバスに乗って田原方面へ出かけました。まず最初に着いたところは「いちご狩り」。入口でカップと練乳を受け取りスタートです。広いハウス内をぐるぐる回って赤いイチゴをたくさんいただきました。いちご狩りの次は道の駅めっくん



イチゴの次は海老フライ!

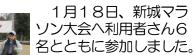
あいにくの天気の中、生活 支援課の利用者さんは、ぎょうンドへ出かけました。 きょうンドへ出かけました方では、 徒歩にてスタートした方ででも、 を中から雨のため車ででも、 トン輸送です。雨降りいででは、 ア外の動物とのふれあいでではでいる。 といてきました。次にいてきました。次回は にとができました。次回は い天気になるといいですね。

(百瀬里美)



そこに道があるから走るんです





天候に恵まれ、大変走り やすい日でした。日々、 少しずつ練習をしていた

利用者の皆さんはゴールした後も余裕があり、笑顔 を見せていました。(職員はバテバテでした…) 天 候に恵まれ、怪我もなく全員無事に完走できたこと が何より良かったです。お疲れ様でした。(筒井秀美)

三河湾健康マラソン大会

2月8日、三河湾健康マラソン大会に利用者さ ん6名と参加しました。新城マラソン後は練習不 足で、最後まで走り切ることができるのか心配を していましたが、無事に全員3km のジョギング

コースを笑顔で完走する ことができました。マラ ソン大会を重ねるにつれ て、利用者さんの首位争 いが楽しみになってきま した。(栗田宜幸)



日帰り個別旅行

3月9日に、岡崎方面へ日帰り個別旅行に 出かけました。はじめに「わんわん動物園」 に行きました。たくさんの犬たちに囲まれ怖 がらないか心配しましたが、積極的に犬に触 っていたことに驚きました。はじめは少しお びえた表情だったUさんやNさんも後半は 笑顔が見られました。次に八丁味噌の里「角 久」に行き、味噌工場の見学と昼食をとりま した。味噌カレーや味噌ソフトクリームなど



わんわん動物園は犬だらけ

쨰 味噌工場ならでは の昼食を楽しむこ とができました。 その後、桑谷山荘 で入浴をし、帰路 につきました。笑 顔がたくさん見ら れ、楽しく過ごす ことができまし た。(陶山英子)

御下賜金テント&記念植樹

先回の機関誌でお知ら せしました天皇陛下から の御下賜金で、テントを 購入いたしました。

また匿名希望の方より、 御下賜金拝受記念にと、 高野槇および石柱標のご 寄付がありました。あり がとうございました。





自治会選挙・任命式



今年の自治会役員 よろしくおねがいします

3月2日、自治会の会長を決める選挙 が行われました。選挙に立候補した利用 者さんは5名です。投票は、利用者さん 一人ひとりが、投票したい人のかごにボ ールを入れる方法で行いました。

投票結果は、現会長のSさんが当選で した。とてもやる気のある会長さんです ので、今後も活躍してくれることと思い ます。惜しくも次点だったMさんは、副 会長となりました。

3月31日に、役員の任命式がありま した。施設長から任命書を受け取った自 治会役員の皆さん。心新たに、1年間を 頑張ってくださいね。(鈴木祐子)

チャリティーコンサートに 行きました

1月11日、利用者さん9名、職員2 名で、チャリティコンサート鑑賞のため、 豊川市文化会館へ出かけました。第一部 のハンドベル演奏や合唱・吹奏楽などは、 みんなが知っている曲ばかりが流れてき たので真剣に聞き入っていました。また 第二部のハーモニカ漫談では、演題が昭 和演歌ということで、利用者さん数名が 会場のお客さんと一緒に演歌を口ずさむ 光景が見られました。3時間の長丁場で したが、利用者全員が飽きることなく鑑 賞でき、大変良い機会でした。(佐治文啓)

職員の公職・兼職

【施設長 川口弘】

| ・愛知県障害者施策推進協議会・委員 | 平成22年3月31日まで |
|---|---|
| ・全国知的障害児者生活サポート協会理事 | 平成22年3月31日まで |
| ・愛知県知的障害児者生活サポート協会・理事長 | 平成22年3月31日まで |
| ・愛知県知的障害者福祉協会・参与 | 平成22年5月31日まで 平成22年5月31日まで |
| 23, 1,1,1, 110,1,1,2,1,2,1,2,1,2,1,2,1,2,1,2,1,2,1, | |
| ・愛知県社会福祉協議会・評議員 | 平成22年3月25日まで |
| ・愛知県民間社会福祉事業職員共済会・理事 | 平成22年5月31日まで |
| ・愛知県社会福祉協議会心身障害ホーム部会 部会長 | 平成22年3月25日まで |
| ・愛知県社会福祉協議会社会福祉施設委員会 常任委員 | 平成22年3月25日まで |
| ・愛知県社会福祉協議会制度政策予算対策小委員会 委員 | 平成22年3月25日まで |
| ・愛知県社会福祉協議会運営適正化委員会委員の選考委員会 委員 | 平成22年7月31日まで |
| · 愛知県社会福祉協議会民間社会福祉施設振興資金審査委員会 委員 | 平成22年7月31日まで |
| · 愛知県社会福祉協議会共済制度研究員会 委員 | 平成22年3月31日まで |
| ・豊川市障害者自立支援認定審査会・委員 | 平成23年3月31日まで |
| ・穂の国学園中部福祉専門学校 非常勤講師 | 平成22年3月31日まで |
| 【多機能事業所 所長代理 鈴木教仁】 | ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, |
| ・豊川市障害程度区分認定調査員 | 平成22年3月31日まで |
| ・豊川市障害者自立支援協議会日中系グループ地活・生活介護 担当者 | 平成22年3月31日まで |
| 【施設入所支援課 課長 山﨑降行】 | 1,222 1 3,33 1 200 |
| ・豊川市障害者自立支援協議会居住系サービスグループ 担当者 | 平成22年3月31日まで |
| 【日中活動支援課 主幹 川口真史】 | 1,3,122 0,30 120, 1 |
| ・豊川市障害者自立支援協議会就労系サービス専門部会 担当者 | 平成22年3月31日まで |
| 【日中活動支援課 主任支援員 柳澤静伸】 | |
| ・愛知県知的障害者福祉協会支援スタッフ部会(更生施設代表) | 平成22年5月31日まで |
| 【日中活動支援課 副主任支援員 星野亮】 | |
| ・豊川市社会福祉施設協会 担当者 | 平成22年3月31日まで |
| | |

退職職員の紹介

石原宏(補助員)が、平成21年3月31日をもって退職されました。お疲れ様でした。

新規採用職員の紹介

村田晶美(支援員)、小山萌(介助員)、藤原愛子(看護師)、梅田晶子(調理補助員)、小柳津敏秋(補助員)、丸山智久(補助員)、坂本房子(生活介護事業所看護師)が、新規にホタルの郷で働いております。

村田晶美



平成17年10月よりアルバイトとして勤めていましたが、4月より支援員として自活訓練棟の世話人をすることとなりました。夏に地域移行としてケアホーム1棟がスタートする予定なので、利用者の方たちと一緒に買い物外出などを通して地域の中で共生できる土壌づくりに積極的に取り組んでいこうと思っています。また、世話人としての重要課題「料理作り」のため、日々勉学に励み、得意料理を増やしていきたいです。

小山 萌



4月からホタルの郷の職員として 働かせていただくことになった小 山です。初めてのことばかりでな かなか上手くいかず、迷惑ばかり かけてしまいますが、一生懸命頑 張りますのでよろしくお願いしま す。



藤原愛子

3月まで老人保健施設で認知症のお年寄りを対象に看護師をしていました。知的障害の方たちと触れ合うのは初めてで戸惑うことも多いですが、利用者さんの健康を守るために努力していきますのでよろしくお願いいたします。



調理員補助梅田晶子



介護補助員







坂本房子 看護師

組織図

| 理事長 事務局長 川口 弘 | 施設長 総務課長兼事務局担当 大須賀猛 | 事務員 仁科愛子 後藤義弘 山中圭子 |
|---------------|---|---|
| 理事会 副理事長 理事 | 栄養士 梅原和代 | 調理員 伊藤紀代 戸川洋子 沖野千尋 (住吉博美) 梅田晶子 |
| 評議員会 | 施設入所支援課 主任支援員 副主任支援員 田田隆行 | 支援員・介助員 高津直也 筒井秀子 (百瀬里美) 中村輝ミネ子 中村輝子 松本節子 小柳津敏 太田か代 丸山智久 |
| | 診療所 管理医師 宮本亮一 精神科医師 小林伊佐男 協力医院 今泉 強 | 看護師 藤原愛子 |
| | 日中活動支援課 主幹 川口真史 記主任支援員 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一 | 支援員·介助員 栗田文章 佐村原宏弘 松原思恵智 藤田智 藤山 藤野 神山 際藤 子 大 大 大 大 大 大 大 大 大 村 京 宏 村 京 忠 司 、 司 、 司 、 司 、 司 、 司 、 司 、 司 、 司 、 司 |
| | 多機能事業所 所長代理 (サービス管理者) 鈴木教仁 | 援員・介助員・看護的 白石剛之 百瀬里美 (中村ミネ子) (中村輝子) 坂本房子 |
| | 共同生活介護・自活訓練棟事業 | (松原宏樹) 村田晶美 |

平成21年1月~3月の行事

1月

5日 理事長年頭あいさつ

本人支給金支給日

12日 理髪奉仕

15日 舞踊クラブ

18日 新城マラソン大会

20日 理髪奉仕 消防訓練

22日 シンシア歯科診療院計造診療

26日 定期健康診断

支援会議・ケース会議

29日 活け花クラブ 音楽クラブ

2月

7日 立春の会

8日 三河湾健康マラソン大会

16日 理髪奉仕

19日 舞踊クラブ 活け花クラブ

21日 第三者による外部監査

23日 プリウス納車 消防通報訓練

25日 本人支給金支給日

施設内研修

支援会議・ケース会議

26日 音楽クラブ

シンシア歯科診療所計
悲療

3月

2日 自治会役員選挙

7日 保護者会

13日 お疲れさん会・お楽しみ会

14日 感謝の集い

16日後援会役員会

18日 消防通報訓練

19日 舞踊クラブ 活け花クラブ

音楽クラブ

24日 理髪奉仕

26日 理事会・評議員会

31日 施設内研修会

支援会議

ボランティアさん いつもありがとう

1月 (順不同・敬称略)

さをり指導 戸崎よし子 有村サミ子 舞踊指導 竹本ひでよ 梶村俊子 利用者支援 細井美穂 村松夏美

理髪奉仕 村田安市 西出寿美子 宮川喜美夫 辻村重人 中村晃 栗田延子 栗田智子

作品作り 川本佑子 中室陸子 大石千代子 小澤幸代

活花指導 野澤喜美子音楽指導 森田勝昭

2月

作品作り 川本佑子 中室陸子 大石千代子 小澤幸代

さをり指導 岡本政子 中室陸子

理髪奉仕 村田安市 西出寿美子 宮川喜美夫 辻村重人 中村晃 栗田延子 栗田智子

舞踊指導 安藤宣子 梶村俊子

活花指導 野澤喜美子音楽指導 森田勝昭

3月

作品作り 大石千代子 川本佑子 中室陸子 小澤幸代

さをり指導 土井博美 森稔子 舞踊指導 梶村俊子 大谷みち子

音楽指導 森田勝昭

理髪奉仕 西出寿美子 宮川喜美夫 辻村重人 中村晃 栗田延子 栗田智子

トマト育成指導 桑名敏明

ご寄付 (1月~3月)

森田勝昭(おもちゃ) 天野壮太(生わかめ)

ホタルの郷公式ホームページ 随時更新しています。ぜひ、ご覧下さい。

URL http://www17.plala.or.jp/hotarunosato/ (「ホタルの郷」で検索できます)

☆としなが福祉後援会ニュース☆

今年度、新規にご加入いただいた方および継続会員で会費を納入していただいた方です。

(平成20年4月1日~平成21年3月31日)

(団体)

7年会員 예くすりの今泉薬局

6年会員(㈱オノコム豊川支店

5年会員 足木米穀店 (株)エルゴット 大高米穀店 米のナイトウ 鈴木商店 (株)内藤珈琲商会豊橋店 (有)夏目室内工芸 マルカ魚店 マルシン鮮魚株 マルト産業 名糖牛乳一宮販売所

4年会員 カネシメ魚店 城所土木建設株 近藤米穀店 ジェイビーホーム(株) 杉木珠算学園 てまり会 株山口晃建築設計事務所 (株今川建材

3年会員 JAひまわり食肉センター (株経真 (株)ハカマダ

新規会員 愛知ヨーク(株)豊橋センター ジェイアイシーセントラル(株) (株)豊橋建設工業 <u>福江古希の会</u> (株)丸正

(個人)

8年会員 安達慎一 石黒浩史 岩田元 小林孝行 近藤健二 水藤徹弥 筒井啓水 筒井秀明 野口光世 原やよい 本田靖人 水川猶斗 杢野准次 荒川靖子 石黒勲 飯田澄男 加藤愿 加藤雅巳 加藤友一 金岡俊男 神谷昌子 佐々木義明 塩瀬眞美 杉本幸子 加藤忠男 田上政吉 筒井敏雄 日比栄 前川定男吉田孝 小林恭子 川口弘

7年会員 小柳津定夫 善入清子 中村高三 平松新一 加藤末子 鈴木敏之 宮越照夫

6年会員 加藤理恵子 高柳正好 竹内信枝 小林昭宏

5年会員 大場守 尾崎重芳 河合光枝 近田正幸 清水孝子 鈴木康彦 寺部良雄 渕名衛村田安市 石原多加子 佐宗京子 松井正己

4年会員 池田敦子 小川光男 坂巻保子 佐々木隆 杉田美千代 左右田金子 渕名峰子 正井美代子 野澤佳央

3年会員 今泉芳子 尾崎恭子 小野吉弘 春日しずゑ 北岡豊悠毬 楠名淳子 髙木正久 田中輝幸 谷山浩史 森下茂子 森田勝昭 山口勝弘 川口正弘 山内信男 小笠原克己 都築仁司 吉安紀雄

2年会員 滝波和敏 野沢房子 芳賀京子 福田素純 松井規恵 松倉正枝 天野壮太 大谷尚武 高橋忠由 山脇貴子

新規会員 阿部ミト子 杉原和夫 米山昇 サリー

小竹八朗 高橋三津雄 日比修治 日比綾子 吉田英子

※下線は平成21年1月1日から平成21年3月31日の間に会費を納入いただいた方です。

(順不同・敬称略)

平成20年度におきましては、としなが福祉後援会の会員として多くの方々からご支援をいただきまして、 誠にありがとうございました。

平成21年度もとしなが福祉後援会の会員を募集いたしております。後援会の趣旨に賛同されご支援していただける方、平成20年度までの会員の方で引き続き会員になっていただける方は、会費の納入をお願い申し上げます。会費の納入をもって、後援会へのご入会とさせていただきます。

なおご入金につきましては、同封の振込用紙をご利用いただければ振込手数料は本会にて負担いたします。

1. 法人・団体会員(年会費) 10 10,000円から

2. 個人会員 (年会費) 10 2,000円から

振込先 豊川信用金庫 一宮支店 普通 1237147 としなが福祉後援会 会長 杉木降次郎

郵便振替口座 00830-1-205322 としなが福祉後援会

連絡先 ホタルの郷

豊川市足山田長年長1番地6 電話(0533)93-7686

担当:後藤義弘



【編集後記】

新年度を迎えホタルの郷にもフレッシュな戦力が加わりました。私にもそんな時代があったんだとしみじみ思う自分に活を入れて、日々の支援に力を注いでいきます。(山口)